

別記  
第1号様式（第14条関係）

### 環境マネジメントシステム導入報告書

( 宛 先 ) 京 都 府 知 事	2022年 7月 8日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 東京都千代田区永田町二丁目11-1 山王パークタワー	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） 株式会社 NTTドコモ 代表取締役社長 井伊 基之
環 境 マ ネ ジ メ ン ト シ ス テ ム の 名 称	NTTドコモグループ環境マニュアル 第19版（ISO14001：2015）
適 用 範 囲	NTTドコモグループにおける電気通信事業および関連サービス ドコモグループ15社
導 入 年 月 日	2008年1月1日
認 証 番 号	ISO14001-0067788
基 本 方 針	・環境に配慮した事業の実践 ・環境マネジメントの強化 ・環境コミュニケーションの推進 ・生物多様性の保全
環境に配慮した事業活動を自主的に進めていくための目標（以下「目標」という。）	「8つのマテリアリティ」のひとつとして「(8)気候変動への対応と資源の有効利用」を掲げ、「Green Action Plan 2030」を着実に実行し、環境経営の最先端を目指し、2030年の目標を次のとおり設定し、取り組んでいます。 ①CO2排出量削減貢献量：4,000万t ②通信事業の電力効率：10倍 ③廃棄物の最終処分率：1.0%以下
目標を達成するための取組の内容	4つのグループ専門部会（「①ICTによる気候変動対策専門部会」「②通信設備の省エネ専門部会」「③資源の有効利用推進専門部会」「④生態系保全推進専門部会」）が定めたアクションプランに沿って取り組んでいます。
目標を達成するための取組の進捗状況	専門部会ごとに設けられたアクションプラン管理表にて監視・測定を行っています。
目標を達成するための取組の成果及び当該成果に対する評価	概ね、計画どおりに取り組むことができました。
事業活動に係る法令の遵守の状況	法規制／地域条例の順守状況については、毎年度当初に該当判断を行い、年度末にその評価を実施しており、昨年に引き続き、法律違反、及び関係官庁等より指導はありませんでした。 「ISO14001：2015」規格の「6.1.3 順守義務」、並びに「9.1.2 順守評価」による。
環境マネジメントシステムの評価及び見直しの内容	毎年、原則、1回／年マネジメントレビューを実施しているが、弊社マニュアルに従い遂行されており見直しはありません。 「ISO14001：2015」 9.3 マネジメントレビュー

注 認証番号の欄は、導入した環境マネジメントシステムについて第三者の認証を受けている場合にのみ記入してください。